


















(様式第3号)

SDGs達成に向けた具体的な取組 (要件2)

カテゴリ	非該当	チェック項目	取組レベル	具体的な取組 (県などの取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目																								
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17								
人権・労働		【差別の禁止】 ・性別、年齢、障がい、国籍、出身などによる差別を防ぐ教育体制や相談体制を整備し、差別がないことを確認している	基本	・従業員は国籍、信条、社会的身分の如何により、労働条件・待遇について差別されることはない。(就業規則第4条に規定)					5.1 5.2 5.5					8.5 8.7 8.8															16.1 16.2 16.7
		【ハラスメント禁止】 ・セクハラ、マタハラ、パワハラ等のハラスメントを防ぐ、ルール・教育・相談体制を整備している	基本	・ハラスメント禁止について就業規則の制裁に明記すると共に、安全会議等で周知を図る。					5.1 5.2 5.5					8.5 8.8														16.1	
		【労働時間】 ・過度な長時間労働の防止に取り組んでいる	基本	・残業や休日出勤が多い社員は経営者が確認し、適正な労働時間になるように勤務体制を整える。 ・社員の子育て応援宣言(長野県)に登録している											8.5 8.8														
		【外国人労働者】 ・外国人労働者に対する差別、人権侵害がないことを確認している	基本	・現在雇用している外国人労働者はいないが、下請等に外国人労働者がいる場合は差別等が無いように周知徹底する。				4.4							8.7 8.8			10.2 10.3											
		【労働安全衛生】 ・作業中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境の整備に取り組んでいる	基本	・毎月1回現場安全パトロールを実施し指導及び改善を行っている。				3							8														
		【メンタルヘルス】 ・労働者のメンタルヘルスを良好に維持できるように対策に取り組んでいる	基本	・社員全体の安全会議において、資料を用いてメンタルヘルスについての理解を深める。				3																					
		【ダイバーシティ経営】 ・多様な人材(女性、外国人、障がい者、高齢者等)が、十分に活躍できる環境の整備に取り組んでいる	基本	・定年退職後も再雇用できる雇用環境を整えている。					5.1 5.5						8.5			10.2 10.3											
		【人材育成】 ・適切な能力開発、教育訓練の機会を従業員に提供している	基本	・業務に必要な資格・免許については、会社で取得費用を負担している。				4	5.5						8			9											
		【公正な待遇】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿って対応している	基本	・労働基準法に則り対応している。 ・松本市消防団協力事業所表示制度に登録し、消防団に携わる社員が処遇面で不利益を被らないよう対応している。					5.5						8.5			10.2 10.3											
		【健康経営】 ・従業員への健康投資による生産性の向上等に取り組んでいる	チャレンジ	・社屋内を完全禁煙としている。				3							8														
環境		【廃棄物】 ・廃棄物の管理を適切に行い、適切な処理に取り組んでいる	基本	・工事現場及び職場内におけるゴミ、廃棄物の分別を徹底している。													11.6 12.4			14.1									
		【エネルギー・温室効果ガスの現状把握】 ・自社のエネルギー使用量、温室効果ガス排出量を把握している	基本	・自社のエネルギー使用量を把握している。										7.3						13									
		【省エネ・温暖化対策の計画・取組】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、排出の抑制に取り組んでいる	基本	・自社車両入替の際、極力低燃費車両への入替を行っている。										7.2 7.3						12.4 13.3									
		【有害化学物質】 ・法令等で規制されている有害化学物質を把握し、使用量の抑制及び適切な使用に取り組んでいる	基本	・法令遵守のもと、適切な使用を行っている。				3.9			6.3							11.6 12.4											
		【生物多様性】 ・自社活動が生物多様性や生態系に悪影響を及ぼさないよう配慮している	基本	・環境に配慮した材料を使用している。							6.6															15			
		【3Rの推進】 ・リデュース、リユース、リサイクルに取り組んでいる	基本	・工事現場及び職場内において廃棄物の分別を徹底し、リサイクル可能な物は再生業者に委託している。 ・コピー用紙の裏面を再利用している。																	12.5 14.1								
	【水の管理】 ・水資源の利用状況を適切に管理し、利用効率の改善に取り組んでいる	チャレンジ	・水道水の使用状況を把握し、使用量の削減に努めている。							6.4 6.6																			

カテゴリ	非該当	チェック項目	取組レベル	具体的な取組 (県などの取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目																		
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17		
																							
18		【環境マネジメントシステム】 ・ISO14001、エコアクション21または同等の環境マネジメント規格を取得している	チャレンジ	・エコアクション21取得を検討中。			3.9			6	7					12	13.3	14	15				
19		【環境情報開示】 ・環境の取り組みに関する情報を正しく開示している	チャレンジ													12.6							
20		【再生可能エネルギーの利用】 ・再生可能エネルギーの利用に取り組んでいる	チャレンジ	・工事現場においてソーラー式の電光板・規制材等を可能な限り使用している。							7.2						13						
21		【天然資源の持続的利用】 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達に取り組んでいる	チャレンジ	・非合法材を使用しないよう確認を行っている。												12.2	13	14	15				
22	公正な事業慣行	【汚職・贈収賄防止】 ・汚職・贈収賄を禁止する方針を掲げ、社員に周知している	基本	・汚職・贈収賄禁止について就業規則の制裁に明記し、周知徹底を図っている。																	16	16.5	
23		【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に周知している	基本	・建設業法等関連法規に則り業務を行っている。																		16	
24		【知的財産保護】 ・知的財産の保護に取り組んでいる	基本	・ソフトウェアのライセンスキー等を適切に管理し、知的財産の保護に努めている。									8.2	9									
25		【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している	基本	・個人情報保護法に基づき適切に管理している。																			16
26		【紛争鉱物】 ・紛争鉱物を取り扱っていないことを確認している	チャレンジ	・工事材料におけるサプライチェーンを把握している。																			16
27		【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等と、人権侵害の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応（ハラスメント・汚職・贈収賄防止）について認識を共有し、共に取り組んでいる	チャレンジ	・【予定】協力会社とコミュニケーションを取りながら、人権侵害の防止等に共に取り組む。					5				8		10		12	13	14	15	16	17	
28		【製品・サービスの安全性】 ・製品・サービスの安全性を確保するための仕組みを構築している	基本	・工事に使用する材料について、納入前に安全性等品質規格が確認できる承認書類の提出を依頼している。			3.9										12.4						
29	【品質保証】 ・品質のよいモノやサービスを提供するための仕組みを構築している	基本	・通常の規格よりも厳しい社内規格値を設け、工事現場の管理を行っている。										9										
30	【環境配慮】 ・環境に配慮した製品の開発・設計に取り組んでいる	チャレンジ	・環境に配慮した資機材の導入に努めている。						6						12	13	14	15					
31	【社会課題解決】 ・社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる	チャレンジ	・行政と災害協定を締結し、災害復旧工事に対応している。		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17		

	非該当	チェック項目	取組レベル	具体的な取組 (県などの取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目																						
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17						
																											
32	地域貢献	【地域への配慮】 ・自社事業が地域に与える影響を把握し適切に対応している	基本	・工事施行に際しては、着工前に近隣住民の方に工事内容等の説明を行い、いただいたご意見に対応しながら施工を行っている。				4							9		11	12		14	15		17				
33		【社会貢献活動】 ・寄付、ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる	チャレンジ	・松本市消防団協力事業所に登録している。				4										11			14	15		17			
34		【地域資源】 ・地域資源を積極的に利用（地産地消、地産外商）している	チャレンジ	・工事で長野県産材を優先的に使用するよう努めている。											8	9			11	12	13						
35	組織体制	【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標を社内で共有している	基本	・経営者が経営理念及び経営目標を社員に対して説明し、共有している。											8	9									17		
36		【法令遵守】 ・法令遵守の考えが社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みを構築している	基本	・社内安全大会時等、定期的に法令遵守の重要性を全社員に対して説明し共有している。																					16		
37		【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当、専門部署などの体制を整備している	基本	・責任者を定め管理している。																						16	
38		【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダー（※）との対話により、自社の活動がステークホルダーに及ぼす影響を把握し、適切に対応している（※利害関係者：消費者、投資家等及び社会全体）	基本	・工事施工前に、行政、地権者、地元住民等とコミュニケーションを十分に図り、施工による影響を把握しながら適宜対応している。																						16	17
39		【リスクマネジメント】 ・リスクを特定、評価し、マネジメントするプロセスを整備している	チャレンジ	・毎日の作業開始前に危険予知活動を行い、リスクの洗い出し及びその対策を確認したうえで作業を行っている。																							16
40		【社会的責任】 ・CSR (Corporate Social Responsibility: 企業の社会的責任) の考えに基づき企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対して、責任を持った対応に取り組んでいる	チャレンジ	・公共工事が主体であり、地域社会・環境に及ぼす影響が大きな企業活動であることを全社員が意識し行動している。																							16
41		【事業継続】 ・事故や災害などの発生における事業継続計画を立案している	チャレンジ														9			11			13	13.1			16
42	【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている	チャレンジ	・事業承継について検討中。													8	9									17	

上記以外で設定した取組項目

独自に設定したSDGsに資する取組	具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	

【記載留意事項】

- ・「取組レベル」の「基本」の項目のすべてに「具体的な取組」が記載されることが登録の必須条件となります。なお、今回の宣言に合わせて、今後、取り組む予定のものにあっても「具体的な取組」を記載いただければ登録が可能です。（今後、取り組むものについては、「具体的な取組」の前に【予定】と記載してください。）
- ・「非該当」欄については、「チェック項目」が事業形態上（個人事業主等）、該当しない場合にチェックし、その理由を「具体的な取組」欄に記載してください。
- ・「具体的な取組」には、チェック内容に関する具体的な取組を記載してください。

また、取組に関連する国際機関、国、県、市町村等の認証・認定等（※）を取得している場合は、その旨を併せて記載してください。

（※職場いきいきアドバンスカンパニー認証制度、信州福祉事業所認証・評価制度、えるぼし認定、森林認証制度、森林CO2吸収評価認証制度、長野県産材CO2固定量認証制度、消防団協力事業所表示制度など）